

NEWS RELEASE

報道資料

2022年11月18日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2022年度第4四半期および通年の決算を発表

- 四半期売上高:過去最高の67億5,000万ドル、前年同期比10%増
- 四半期1株当たり利益:GAAPベースで1.85ドル(前年同期比2%減)、非GAAPベースで過去最高の2.03ドル(前年同期比5%増)
- 通年売上高:過去最高の257億9,000万ドル、前年度比12%増
- 通年1株当たり利益:GAAPベースで過去最高の7.44ドル(前年度比16%増)、非GAAPベースで過去最高の7.70ドル(前年度比13%増)

アプライド マテリアルズ(Applied Materials, Inc., Nasdaq:AMAT、本社:米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼CEOゲイリー・E・ディッカーソン)は11月17日(現地時間)、2022年度第4四半期および通年(期末:2022年10月30日)の決算を発表しました。

第4四半期の業績

第4四半期の売上高は67億5,000万ドルでした。GAAPベースでは、売上総利益率45.9%、営業利益19億9,000万ドル(売上高の29.5%)、1株当たり利益1.85ドルでした。

非GAAPベースでは、売上総利益率46.0%、営業利益20億1,000万ドル(売上高の29.8%)、1株当たり利益2.03ドルでした。

営業活動によるキャッシュフローは8億5,700万ドルで、17億2,000万ドルを株主へ還元しました。内訳は株式買い戻し15億ドルと配当金2億2,300万ドルです。

通年の業績

2022年度の売上高は257億9,000万ドルでした。GAAPベースでは、売上総利益率46.5%、営業利益77億9,000万ドル(売上高の30.2%)、1株当たり利益7.44ドルでした。

非GAAPベースでは、売上総利益率46.6%、営業利益78億6,000万ドル(売上高の30.5%)、1株当たり利益7.70ドルでした。

営業活動によるキャッシュフローは 54 億ドルで、69 億 8,000 万ドルを株主へ還元しました。内訳は株式買い戻し 61 億ドルと配当金 8 億 7,300 万ドルです。

社長兼 CEO のゲイリー・ディッカーソンは次のように述べています。「当社は今年度を堅調に締めくくる過去最高の業績を達成しました。引き続きサプライチェーンひっ迫の緩和に注力するとともに、お客さまの需要に応えるべくあらゆる可能な手段を講じています。地政学のおよびマクロ経済上の情勢を受けて、短期的には支出の伸び率を抑えるものの、戦略的な投資を継続し、主要なテクノロジーの転換をとらえて半導体市場平均を上回る成長を目指します」

業績概要

	2022 年度 第 4 四半期	2021 年度 第 4 四半期	2022 年度	2021 年度	増減	
					2022 年度 第 4 四半期 vs. 2021 年度 第 4 四半期	2022 年度 vs. 2021 年度
(単位：100 万、1 株当たり数字と比率を除く)						
売上高	\$ 6,749	\$ 6,123	\$ 25,785	\$ 23,063	10%	12%
売上総利益率	45.9%	48.1%	46.5%	47.3%	(2.2) ポイント	(0.8) ポイント
営業利益率	29.5%	32.9%	30.2%	29.9%	(3.4) ポイント	0.3 ポイント
純利益	\$ 1,591	\$ 1,712	\$ 6,525	\$ 5,888	(7)%	11%
希薄化後 1 株当たり利益 (EPS)	\$ 1.85	\$ 1.89	\$ 7.44	\$ 6.40	(2)%	16%
非 GAAP ベースの業績						
非 GAAP ベースの売上総利益率	46.0%	48.2%	46.6%	47.5%	(2.2) ポイント	(0.9) ポイント
非 GAAP ベースの営業利益率	29.8%	33.1%	30.5%	31.7%	(3.3) ポイント	(1.2) ポイント
非 GAAP ベースの純利益	\$ 1,741	\$ 1,756	\$ 6,756	\$ 6,287	(1)%	7%
非 GAAP ベースの希薄化後 EPS	\$ 2.03	\$ 1.94	\$ 7.70	\$ 6.84	5%	13%

本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。このほか、後出の「非 GAAP ベースの財務指標の利用について」の項もご参照ください。

事業展望

2023 年度第 1 四半期の売上高見通しは、およそ 67 億ドル±4 億ドルです。これには、最近発表された米国輸出規制とサプライチェーンの継続的ひっ迫から予想される影響も織り込まれています。非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益は、1.75 ドル～2.11 ドルの範囲を予想しています。

非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益の予測では、完了した買収に関する既知の費用 1 株当たり 0.01ドルを除外し、無形資産のグループ会社間移転に関する所得税控除額 1 株当たり 0.02ドルを含めていますが、現時点で未知の項目（買収に関連する追加費用、その他の営業外項目または特殊項目など）、その他の税関連項目などについては、本来的に不確定性が高く、過大な努力を払わない限り予測が難しいため反映していません。

第 4 四半期および通年のセグメント別業績

半導体システムズ	2022 年度	2021 年度	2022 年度	2021 年度
	第 4 四半期	第 4 四半期	2022 年度	2021 年度
	(単位：100 万、比率を除く)			
売上高	\$ 5,038	\$ 4,307	\$ 18,797	\$ 16,286
ファウンドリ、ロジックその他	71 %	63 %	66 %	60 %
DRAM	16 %	23 %	19 %	19 %
フラッシュメモリ	13 %	14 %	15 %	21 %
営業利益	\$ 1,849	\$ 1,723	\$ 6,969	\$ 6,311
営業利益率	36.7 %	40.0 %	37.1 %	38.8 %
非 GAAP ベースの業績				
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 1,858	\$ 1,732	\$ 7,000	\$ 6,362
非 GAAP ベースの営業利益率	36.9 %	40.2 %	37.2 %	39.1 %
アプライド グローバル サービス	2022 年度	2021 年度第	2022 年度	2021 年度
	第 4 四半期	4 四半期	2022 年度	2021 年度
	(単位：100 万、比率を除く)			
売上高	\$ 1,420	\$ 1,369	\$ 5,543	\$ 5,013
営業利益	\$ 402	\$ 425	\$ 1,661	\$ 1,508
営業利益率	28.3 %	31.0 %	30.0 %	30.1 %
非 GAAP ベースの業績				
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 402	\$ 425	\$ 1,661	\$ 1,517
非 GAAP ベースの営業利益率	28.3 %	31.0 %	30.0 %	30.3 %
ディスプレイ・アジェイセントマーケット	2022 年度	2021 年度	2022 年度	2021 年度
	第 4 四半期	第 4 四半期	2022 年度	2021 年度
	(単位：100 万、比率を除く)			
売上高	\$ 251	\$ 417	\$ 1,331	\$ 1,634
営業利益	\$ 34	\$ 85	\$ 260	\$ 314
営業利益率	13.5 %	20.4 %	19.5 %	19.2 %
非 GAAP ベースの業績				
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 34	\$ 86	\$ 263	\$ 327
非 GAAP ベースの営業利益率	13.5 %	20.6 %	19.8 %	20.0 %

非 GAAP ベースの財務指標の利用について

アプライド マテリアルズは、一部の項目について投資家の皆様に非 GAAP ベースの業績もお伝えしています。これは一部のコスト、経費、または損益項目の影響を調整したもので、この中には統合・買収に関連する一部の項目、リストラクチャリングおよび退職に伴う費用とそれに関連した調整、新型コロナウイルス感染症に関連した一部費用の増加分、資産減損、戦略的投資の売却損益、一部の法人税項目やその他の個別調整などが含まれます。非 GAAP ベースでは、株式ベース報酬に関連する税効果を、会計年度を通して按分計上しています。こうした非 GAAP ベースの数値と、GAAP(一般会計原則)に基づいて算出・表示された最も直接比較し得る財務数値との差異調整方法は、本リリースの財務諸表中に示されています。

当社の経営陣は、営業成績や財務成績の評価と計画立案のため、ならびに役員報酬プログラムの評価基準として、非 GAAP ベースの業績を用いています。こうした財務指標は、当社の業績全般に対する理解を助け、投資家の皆様が経営陣と同じ視点に立って当社の事業を検討することを可能にするとともに、当社の継続的な事業成果とは性格が異なると判断される項目を除外することで、過去の会計期と当期の業績を一貫性のある形で比較することが容易になると考えています。これらの財務指標は一般会計原則として受け入れられている GAAP に沿ったものではなく、また他社の用いる非 GAAP ベースの会計手法とは異なる場合があるほか、当社の会計報告における財務業績に重大な影響を及ぼし得る一部項目が除外される場合もあるため、非 GAAP ベースの財務指標は限定的に利用するものとします。この追加情報は独立して考慮されることを意図したのではなく、この提示をもって直接比較可能な GAAP に基づく業績データを代替するものではありません。

将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の事業や市場の成長予測とトレンド、業界見通しと需要拡大要因、テクノロジーの遷移、当社の事業・財務成績および市場シェア、資本配分と資金運用戦略、投資・成長戦略、新製品とテクノロジーの開発、2023 年度第 1 四半期以降の事業展望、新たな輸出規制が当社の製品輸出やお客さまへのサービス提供能力および当社の業績に与える影響、当社が新しい輸出規制に従って追加の許認可を求める意向など、将来の見通しに関する記述や、過去の事実には該当しない記述が含まれています。こうした記述やその前提をなす仮定はリスクや不確定要素に左右され、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。こうした記述が明示ないし暗示する帰結と実際の結果の間に大きな違いをもたらし得る要因としては、当社製品への需要水準、当社がお客さまの需要に応える能力、および当社サプライヤーが当社の需要要請に応える能力；グローバルな経済・政治・業界動向(インフレ率と金利の上昇を含む)；新たな輸出規制と許可要件の解釈ならびに履行；グローバルな貿易問題および貿易・輸出許可政策の変更；当社が許認可を

タイムリーに取得する能力;輸送の中断およびロジスティクスの制約;地域的あるいはグローバルなエピソードによる影響(新型コロナウイルス感染症パンデミックの深刻度と継続期間ならびに政府によるロックダウン実施その他の対応を含む);エレクトロニクス製品に対する消費者の需要;半導体への需要;技術や生産設備に対する取引先企業のニーズ;新たな革新的テクノロジーの導入とテクノロジー移行のタイミング;当社が新しい製品やテクノロジーを開発・提供・サポートする能力;当社顧客ベースの集約傾向;買収、投資、会社分割;所得税法の改正;当社が既存市場を拡大してシェアを伸ばし新規市場を開拓する能力;既存ならびに新開発の製品に対する市場の受容性;当社が主要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力;当社が業務および戦略的イニシアティブの目的を達成し、リソースとコスト構造を事業環境に適合させ、主要社員を引き付けて意欲を高め定着させる能力;製品やセグメント間での営業費用や業績のばらつき、および当社が将来の業績・市況・取引先の要求・ビジネスニーズを正確に予測する能力;適用される法律、規則、規制の遵守を当社が確保する能力;当社が証券取引委員会(SEC)に提出する書類(最新の Form 10-Q および 8-K 報告書を含む)に記載しているその他のリスクや不確定要素などがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライドマテリアルズは将来の見通しに関する記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズ(Nasdaq: AMAT)は、マテリアルズ エンジニアリングのソリューションを提供するリーダーとして、世界中のほぼ全ての半導体チップや先進ディスプレイの製造に寄与します。原子レベルのマテリアル制御を産業規模で実現する専門知識により、お客様が可能性を現実に変えるのを支援します。アプライド マテリアルズはイノベーションを通じてよりよい未来を可能にします。

詳しい情報はホームページ www.appliedmaterials.com でもご覧いただけます。

このリリースは 11 月 17 日、米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:中尾 均)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店、川崎オフィスのほか 15 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 広報担当 (Tel: 03-6812-6801)
ホームページ: www.appliedmaterials.com/ja

APPLIED MATERIALS, INC.
 連結要約損益計算書(未監査)

	3ヵ月期末日		12ヵ月期末日	
	2022年 10月30日	2021年 10月31日	2022年 10月30日	2021年 10月31日
<i>(単位:100万、1株当たりの数字を除く)</i>				
売上高	\$ 6,749	\$ 6,123	\$ 25,785	\$ 23,063
売上原価	3,648	3,178	13,792	12,149
売上総利益	3,101	2,945	11,993	10,914
営業費用:				
研究開発費及び技術費	726	622	2,771	2,485
販売費	183	155	703	609
一般管理費	198	155	735	620
退職金及び関連費用	—	(1)	(4)	157
契約解除料	—	—	—	154
営業費用合計	1,107	931	4,205	4,025
営業利益	1,994	2,014	7,788	6,889
支払利息	57	57	228	236
受取利息その他所得	12	49	39	118
税引前利益	1,949	2,006	7,599	6,771
法人所得税充当金	358	294	1,074	883
純利益	\$ 1,591	\$ 1,712	\$ 6,525	\$ 5,888
1株当たり利益:				
基本	\$ 1.86	\$ 1.91	\$ 7.49	\$ 6.47
希薄化後	\$ 1.85	\$ 1.89	\$ 7.44	\$ 6.40
期中平均株式数:				
基本	854	898	871	910
希薄化後	859	907	877	919

APPLIED MATERIALS, INC.
 連結要約貸借対照表(未監査)

(単位:100 万)	2022年 10月30日	2021年 10月31日
資産の部		
流動資産:		
現金及び現金同等物	\$ 1,995	\$ 4,995
短期投資	586	464
売掛金	6,068	4,953
棚卸資産	5,932	4,309
その他流動資産	1,344	1,386
流動資産合計	15,925	16,107
長期投資	1,980	2,055
有形固定資産	2,307	1,934
のれん	3,700	3,479
買収技術及びその他無形資産	339	104
繰延税金資産及びその他資産	2,475	2,146
資産合計	\$ 26,726	\$ 25,825
負債及び資本の部		
流動負債:		
買掛金、未払費用	\$ 4,237	\$ 4,268
契約負債	3,142	2,076
流動負債合計	7,379	6,344
長期債務	5,457	5,452
未払法人税等	964	1,090
その他負債	732	692
負債合計	14,532	13,578
資本合計	12,194	12,247
負債及び資本合計	\$ 26,726	\$ 25,825

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約キャッシュフロー計算書(未監査)

(単位:100 万)	3ヵ月期末日		12ヵ月期末日	
	2022年 10月30日	2021年 10月31日	2022年 10月30日	2021年 10月31日
営業活動によるキャッシュフロー:				
純利益	\$ 1,591	\$ 1,712	\$ 6,525	\$ 5,888
営業活動による取得現金と純利益との調整:				
減価償却費	123	105	444	394
退職金及び関連費用	—	(1)	(4)	148
株式ベース報酬	99	74	413	346
繰延税金	(14)	36	(223)	80
その他	22	(40)	36	(70)
営業資産・負債の増減	(964)	(738)	(1,792)	(1,344)
営業活動による取得現金	857	1,148	5,399	5,442
投資活動によるキャッシュフロー:				
資本支出	(223)	(206)	(787)	(668)
買収による支払現金、取得現金差引後	—	—	(441)	(12)
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	350	447	1,363	1,471
有価証券の購入	(317)	(828)	(1,492)	(2,007)
投資活動による支払現金	(190)	(587)	(1,357)	(1,216)
財務活動によるキャッシュフロー:				
普通株式発行による収入	103	89	199	175
普通株式買い戻し	(1,500)	(1,500)	(6,103)	(3,750)
付与された株式報酬に対する源泉税支払額	(7)	(7)	(266)	(178)
株主配当支払額	(223)	(216)	(873)	(838)
財務活動による支払現金	(1,627)	(1,634)	(7,043)	(4,591)
現金、現金同等物、制限付現金同等物の減少額	(960)	(1,073)	(3,001)	(365)
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期首残高	3,060	6,174	5,101	5,466
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期末残高	\$ 2,100	\$ 5,101	\$ 2,100	\$ 5,101
現金、現金同等物、制限付現金同等物の調整				
現金及び現金同等物	\$ 1,995	\$ 4,995	\$ 1,995	\$ 4,995
繰延税金資産及びその他資産に含まれる制限付現金同等物	105	106	105	106
現金、現金同等物、制限付現金同等物の合計	\$ 2,100	\$ 5,101	\$ 2,100	\$ 5,101
補足的キャッシュフロー情報:				
法人税の現金支払額	\$ 246	\$ 210	\$ 1,869	\$ 851
法人税の現金還付額	\$ 23	\$ 1	\$ 156	\$ 27
利息の現金支払額	\$ 68	\$ 68	\$ 205	\$ 205

APPLIED MATERIALS, INC.
補足情報(未監査)

本社その他

(単位:100 万)	2022 年度 第 4 四半期	2021 年度 第 4 四半期	2022 年度	2021 年度
未配賦売上高	\$ 40	\$ 30	\$ 114	\$ 130
未配賦売上原価及び費用	(232)	(176)	(807)	(725)
株式ベース報酬	(99)	(74)	(413)	(346)
退職金及び関連費用	—	1	4	(149)
契約解除料	—	—	—	(154)
合計	\$ (291)	\$ (219)	\$ (1,102)	\$ (1,244)

追加情報

地域別の売上高 (単位:100 万)	2022 年度 第 4 四半期	2021 年度 第 4 四半期	2022 年度	2021 年度
米国	\$ 830	\$ 673	\$ 3,104	\$ 2,038
全体比 (%)	12 %	11 %	12 %	9 %
ヨーロッパ	\$ 375	\$ 331	\$ 1,674	\$ 1,097
全体比 (%)	5 %	5 %	7 %	5 %
日本	\$ 606	\$ 613	\$ 2,012	\$ 1,962
全体比 (%)	9 %	10 %	8 %	8 %
韓国	\$ 1,082	\$ 1,004	\$ 4,395	\$ 5,012
全体比 (%)	16 %	17 %	17 %	22 %
台湾	\$ 2,068	\$ 1,240	\$ 6,262	\$ 4,742
全体比 (%)	31 %	20 %	24 %	20 %
東南アジア	\$ 451	\$ 205	\$ 1,084	\$ 677
全体比 (%)	7 %	3 %	4 %	3 %
中国	\$ 1,337	\$ 2,057	\$ 7,254	\$ 7,535
全体比 (%)	20 %	34 %	28 %	33 %

社員数(単位:千人)

正社員	33.3	27.2
-----	------	------

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表 (未監査)

(単位:100 万、比率を除く)	3ヵ月期末日		12ヵ月期末日	
	2022年	2021年	2022年	2021年
	10月30日	10月31日	10月30日	10月31日
非 GAAP ベースの売上総利益				
報告上の売上総利益、GAAP ベース	\$ 3,101	\$ 2,945	\$ 11,993	\$ 10,914
買収に関連する一部項目 ¹	6	6	26	27
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	—	—	—	12
その他費用	—	—	—	2
非 GAAP ベースの売上総利益	<u>\$ 3,107</u>	<u>\$ 2,951</u>	<u>\$ 12,019</u>	<u>\$ 10,955</u>
非 GAAP ベースの売上総利益率	46.0 %	48.2 %	46.6 %	47.5 %
非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 1,994	\$ 2,014	\$ 7,788	\$ 6,889
買収に関連する一部項目 ¹	10	11	39	47
買収統合費用と取引費用	6	5	38	45
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	—	—	—	24
退職金及び関連費用 ³	—	(1)	(4)	157
契約解除料	—	—	—	154
その他費用	—	—	—	6
非 GAAP ベースの営業利益	<u>\$ 2,010</u>	<u>\$ 2,029</u>	<u>\$ 7,861</u>	<u>\$ 7,322</u>
非 GAAP ベースの営業利益率	29.8 %	33.1 %	30.5 %	31.7 %
非 GAAP ベースの純利益				
報告上の純利益、GAAP ベース	\$ 1,591	\$ 1,712	\$ 6,525	\$ 5,888
買収に関連する一部項目 ¹	10	11	39	47
買収統合費用と取引費用	6	5	34	46
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	—	—	—	24
退職金及び関連費用 ³	—	(1)	(4)	157
契約解除料	—	—	—	154
戦略的投資の実現損(益)	(2)	(41)	(3)	(43)
戦略的投資による含み損(益)	11	(11)	(4)	(56)
その他費用	—	—	—	6
株式ベース報酬による法人所得税効果 ⁴	22	12	—	—
グループ会社間で移転した無形資産に関連する法人所得税効果	132	4	252	64
過去の所得税申告その他税項目の解決	(26)	55	(80)	33
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果 ⁵	<u>(3)</u>	<u>10</u>	<u>(3)</u>	<u>(33)</u>
非 GAAP ベースの純利益	<u>\$ 1,741</u>	<u>\$ 1,756</u>	<u>\$ 6,756</u>	<u>\$ 6,287</u>

1 完了した買収に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

2 新型コロナウイルス感染症パンデミック期間における一時的な従業員賃金増分。

3 条件を満たす一部の社員に提示された 1 回限りの希望退職プログラムに伴う退職金と関連費用。

4 株式報酬に関連する GAAP ベースの税控除額は当該年度中、非 GAAP ベースで按分計上されます。

5 非 GAAP ベースの調整に関連した法人所得税充当金の調整を税引前所得に反映したものです。

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAPと非 GAAP データの差異調整表(未監査)

	3ヵ月期末日		12ヵ月期末日	
	2022年 10月30日	2021年 10月31日	2022年 10月30日	2021年 10月31日
<i>(単位:100万、1株当たりの数字を除く)</i>				
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益				
報告上の希薄化後 1 株当たり利益、GAAP ベース	\$ 1.85	\$ 1.89	\$ 7.44	\$ 6.40
買収に関連する一部項目	0.01	0.01	0.04	0.04
買収統合費用と取引費用	0.01	0.01	0.03	0.04
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用	—	—	—	0.02
退職金及び関連費用	—	—	—	0.13
契約解除料	—	—	—	0.17
戦略的投資の実現損(益)	—	(0.03)	—	(0.03)
戦略的投資による含み損(益)	0.01	(0.01)	(0.01)	(0.05)
その他費用	—	—	—	0.01
株式ベース報酬による法人所得税効果	0.03	0.01	—	—
グループ会社間で移転した無形資産に関連する法人所得税効果	0.15	—	0.29	0.07
過去の所得税申告その他税項目の解決	(0.03)	0.06	(0.09)	0.04
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益	\$ 2.03	\$ 1.94	\$ 7.70	\$ 6.84
希薄化後期中平均株式数	859	907	877	919

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAPと非 GAAP データの差異調整表 (未監査)

(単位:100 万、比率を除く)	3ヵ月期末日		12ヵ月期末日	
	2022年	2021年	2022年	2021年
	10月30日	10月31日	10月30日	10月31日
半導体システムズ 非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 1,849	\$ 1,723	\$ 6,969	\$ 6,311
買取に関連する一部項目 ¹	9	9	31	38
買収統合費用	—	—	—	(2)
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	—	—	—	12
その他費用	—	—	—	3
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 1,858	\$ 1,732	\$ 7,000	\$ 6,362
非 GAAP ベースの営業利益率	36.9 %	40.2 %	37.2 %	39.1 %
AGS 非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 402	\$ 425	\$ 1,661	\$ 1,508
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	—	—	—	8
その他費用	—	—	—	1
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 402	\$ 425	\$ 1,661	\$ 1,517
非 GAAP ベースの営業利益率	28.3 %	31.0 %	30.0 %	30.3 %
ディスプレイ・アジェイセントマーケット 非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 34	\$ 85	\$ 260	\$ 314
買取に関連する一部項目 ¹	—	1	3	4
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	—	—	—	1
退職金及び関連費用 ³	—	—	—	8
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 34	\$ 86	\$ 263	\$ 327
非 GAAP ベースの営業利益率	13.5 %	20.6 %	19.8 %	20.0 %

1 完了した買取に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

2 新型コロナウイルス感染症パンデミック期間における一時的な従業員賃金増分。

3 ディスプレイ・アジェイセントマーケット事業全般にわたるグローバルな人員削減に関連した退職金と関連費用。

注記: 上に示したセグメント別の GAAP と非 GAAP データの差異調整では、本社その他の項目に計上されて連結営業利益に含まれる一部の売上高、原価、営業費用を除外しています。

GAAPと非 GAAP 実効税率の差異調整表(未監査)

(単位:100 万、比率を除く)	3ヵ月期末日	
	2022 年 10 月 30 日	
法人所得税充当金、GAAP ベース (a)	\$	358
株式ベース報酬による法人所得税効果		(22)
グループ会社間で移転した無形資産に関連する法人所得税効果		(132)
過去の所得税申告その他税項目の解決		26
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果		3
法人所得税充当金、非 GAAP ベース (b)	\$	233
税引前利益、GAAP ベース (c)	\$	1,949
買収に関連する一部項目		10
買収統合費用と取引費用		6
戦略的投資の実現損(益)		(2)
戦略的投資による含み損(益)		11
税引前利益、非 GAAP ベース (d)	\$	1,974
実効税率、GAAP ベース(a/c)		18.4 %
実効税率、非 GAAP ベース(b/d)		11.8 %